

1月のできごと

初日の出と富士山で新年の幕開けを祝う



▲初日の出に染まる富士山と来場者
 ▲街を温かく照らした初日の出

富士山と、初日の出inミエラ
 1月1日 市役所屋上

市役所屋上の「ふじさんてらす Mirula」は、初日の出と富士山を見ることが出来る絶好のスポットです。ことしも元旦に特別開放し、親子連れなど497人が来場しました。

7時ごろ、黄金色に輝く太陽が街を照らし出すと、来場者は歓声を上げながら美しい光景に見入っていました。また、この日は富士山も美しい姿をあらわし、写真撮影をしたり、手を合わせたりしながら、新年への気持ちを新たにしていました。

ニュートリノ研究について語る



▲講演する梶田隆章さん
 ▲顕彰碑除幕式

梶田隆章さんが富士市に
 1月9日 市内各所

ノーベル物理学賞を受賞した梶田隆章さん（東京大学宇宙線研究所所長）の講演会をロゼシアターで開催し、約1600人が聴講。

講演会終了後は、初の名誉市民で、ニュートリノ研究に尽力された故・戸塚洋二さんの母校である県立富士高校で、戸塚さんの功績をたたえる顕彰碑の除幕式が行われ、梶田さんも参加されました。

また、梶田さんは「戸塚洋二 ニュートリノ館」（道の駅富士川楽座）も訪れ、展示物や紹介映像を興味深くごらんになっていました。

富士市初!! ものづくり企業展示会



▲製品や技術などの展示
 担当者の話を聞く学生▶

「ものづくり力」交流フェア
 1月27・28日 ふじさんめっせ

このイベントは、市内ものづくり企業等の交流促進や市内外への情報発信などを目的に、市制施行50周年記念事業として初開催。

会場には、市のものづくり産業を支える115社・団体が集まり、製品や技術などの展示や講演会、新素材セルロースナノファイバーのサンプル展示などが行われました。

また、就活応援企画として、学生向けの企業ブース見学ツアーも開催され、参加学生は企業の担当者や質問をするなどして、熱心に説明に耳を傾けていました。